

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年03月28日

計画の名称	山口県における土砂災害防止法に基づく基礎調査の推進（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	山口県												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害から県民の生命及び身体を保護するため、土砂災害警戒区域等を指定し、一定の開発行為を制限するほか、建築物の構造の規制に関する所要の措置を定めるなど、土砂災害防止のための対策の推進を図る。 ・災害の発生や開発等によって地形等の諸条件が変わるなど、土砂災害警戒区域等の指定が必要と考えられる地域等において、3巡目の基礎調査を実施し、令和8年度までに県下全域の3巡目調査を完了する。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	660	A	660	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	土砂災害警戒区域等の3巡目の基礎調査および土砂災害警戒区域等の指定完了市町が0市町（令和4年1月）であるものを、全19市町（令和8年度末）とする。	R4.1	R6末	R8末
	3巡目の土砂災害警戒区域等の指定が完了した市町数	0市町	7市町	19市町

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
その他総合的な治水事業	A08-001	総合治水	一般	山口県	直接	山口県	砂防等	-	小瀬川圏域総合流域防災事業	基礎調査（砂防）	小瀬川圏域						2	-	
	A08-002	総合治水	一般	山口県	直接	山口県	砂防等	-	佐波川圏域総合流域防災事業	基礎調査（砂防）	佐波川圏域						202	-	
	A08-003	総合治水	一般	山口県	直接	山口県	砂防等	-	山口西圏域総合流域防災事業	基礎調査（砂防）	山口西圏域						20	-	
	A08-004	総合治水	一般	山口県	直接	山口県	砂防等	-	山口北圏域総合流域防災事業	基礎調査（砂防）	山口北圏域						7	-	
	A08-005	総合治水	一般	山口県	直接	山口県	砂防等	-	小瀬川圏域総合流域防災事業	基礎調査（急傾斜）	小瀬川圏域						4	-	
	A08-006	総合治水	一般	山口県	直接	山口県	砂防等	-	佐波川圏域総合流域防災事業	基礎調査（急傾斜）	佐波川圏域						377	-	

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
その他総合的な治水事業	A08-007	総合治水	一般	山口県	直接	山口県	砂防等	-	山口西圏域総合流域防災事業	基礎調査(急傾斜)	山口西圏域						35	-	
	A08-008	総合治水	一般	山口県	直接	山口県	砂防等	-	山口北圏域総合流域防災事業	基礎調査(急傾斜)	山口北圏域						13	-	
											小計						660		
											合計						660		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05	R06		
配分額 (a)	20	20	40		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	20	20	40		
前年度からの繰越額 (d)	0	16	9		
支払済額 (e)	4	27	0		
翌年度繰越額 (f)	16	9	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	49		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	100		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			支払済額・翌年度繰越額を精査中のため		

事前評価チェックシート

計画の名称： 山口県における土砂災害防止法に基づく基礎調査の推進（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 計画の目標が切迫する土砂災害に伴う被害の防止・軽減といった地域の課題に適切に対応するものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 定量的指標がわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 事業内容は、計画の目標を達成する有効な手段となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 事業規模が適切であり事業実施により十分な効果が発揮される。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 事業計画のスケジュールは妥当なものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運	
III. 計画の実現可能性 1) 事業実施に向け、関係市町の理解が得られている。	○